

NICT-HyARC共同研究集会「大気海洋現象のリモートセンシング技術の開発」プログラム

日時：平成25年2月25日(月)午後～2月26日(火)午前

場所：情報通信研究機構(NICT)沖縄電磁波技術センター

日付	開始	終了	所属	発表タイトル
2月25日	13:00	13:10	挨拶	
	13:10	13:35	1 鹿島 基彦 神戸学院大学	エルニーニョ現象によるハドレー循環を介した台湾北東沖黒潮流速場への影響
	13:35	14:00	2 市川 香 九州大学応用力学研究所	黒潮上流域のNICT/TORI海洋レーダ合成のための日台共同観測
	14:15	14:40	3 川村 誠治 情報通信研究機構	与那国における海洋レーダ・バイオラティック受信実験
	14:40	15:05	4 小野 隆太郎 琉球大学大学院理工学研究科	淡青丸での洋上電波伝搬観測
	休憩・写真撮影 (25min)			
	15:30	15:55	5 滝川 哲太郎 水産大学校	2011, 2012年秋に萩市見島周辺海域で観測された平均流動構造 －日本海南西海域への分散型海洋レーダ設置に向けて－
	15:55	16:20	6 森本 昭彦 名古屋大学地球水循環研究センター	遠距離海洋レーダによる対馬暖流観測の準備状況
	16:20	16:45	7 花土 弘 情報通信研究機構	周波数の有効利用を目的とした協調制御型気象レーダシステムの検討
	16:45	17:10	8 後藤 忠広 情報通信研究機構	協調制御型レーダーシステムのためのクロック同期手法
	18:00		懇親会 (NICT手配)	
2月26日	9:00	9:25	1 梅川 紗綾 名古屋大学大学院環境学研究科	夏季の沖縄域における乾燥大気の貫入現象に関する研究
	9:25	9:50	2 中村 健治 名古屋大学地球水循環研究センター	沖縄におけるJAXA Kaレーダ観測
	9:50	10:15	3 辻 航平 名古屋大学大学院環境学研究科	2台のKaレーダを用いた降雨減衰率の測定
	10:15	10:40	4 岩井 宏徳 情報通信研究機構	COBRAにより観測された対流性降水領域内での風速場および偏波パラメータの変動
	休憩 (10min)			
	10:50	11:15	5 金沢 一磨 名古屋大学 大学院環境学研究科	経験的最大強度を用いた熱帯低気圧強度の将来変化予測
	11:15	11:40	6 加藤 雅也 名古屋大学地球水循環研究センター	CRess-NHOES を用いた日本周辺を対象とした日々の大気海洋結合実験
	11:40	12:05	7 中村 健治 名古屋大学地球水循環研究センター	NICT沖縄と名古屋大学地球水循環研究センターとの共同研究
	12:10	12:40	総合討論 (30min)	